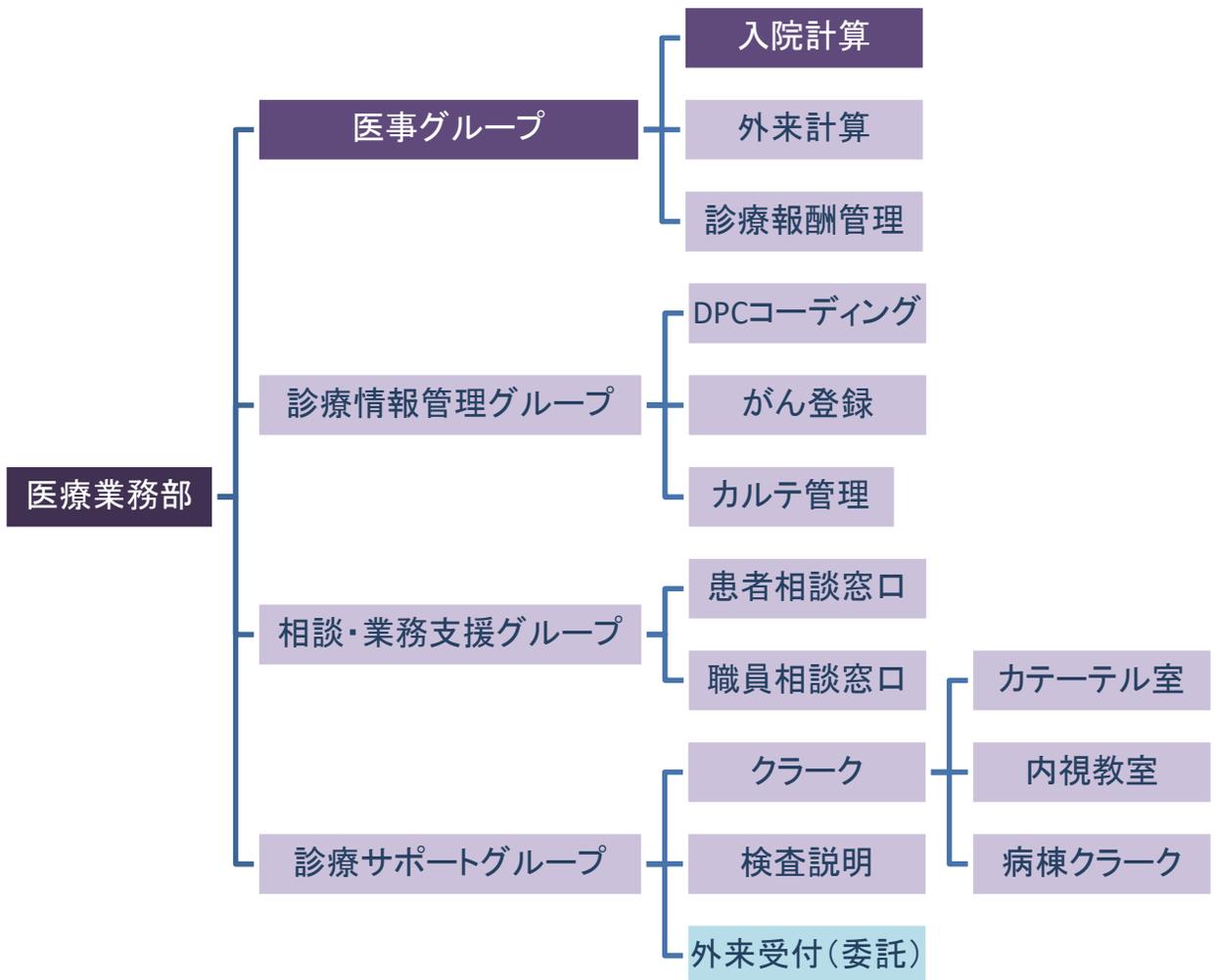


医療に携わる仕事を、ともに



加古川中央市民病院 医療業務部
入院計算業務 募集案内

医療業務部（配属先）の概要



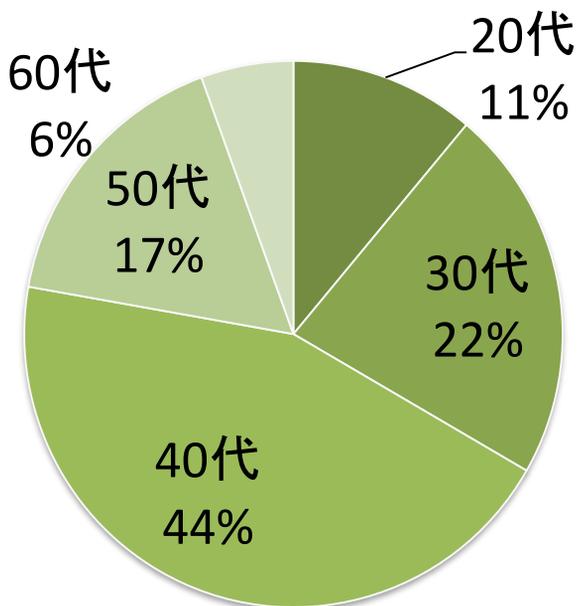
入院計算のお仕事

入院医事業務は、一般的に入退院の手続きや入院診療費の請求業務です。入院会計では、患者さんの病名や治療内容によって定められた診断群分類に基づいて医療費を割り出します。入院患者さんは、外来よりも医療費が高額になる場合も多く、限度額認定証など高額医療費免除のための申請方法や公費医療等への適切な対応が重要となります。

もうひとつの主な業務として、保険請求業務があります。1か月分の患者さんの診療費をレセプトと言われる診療報酬明細書にまとめ、関係機関へ提出することです。レセプト作成の際には、診療報酬の査定や記入漏れ、計算ミスなどのチェックを行いますが、これは病院経営において事務の心臓部となるお仕事です。

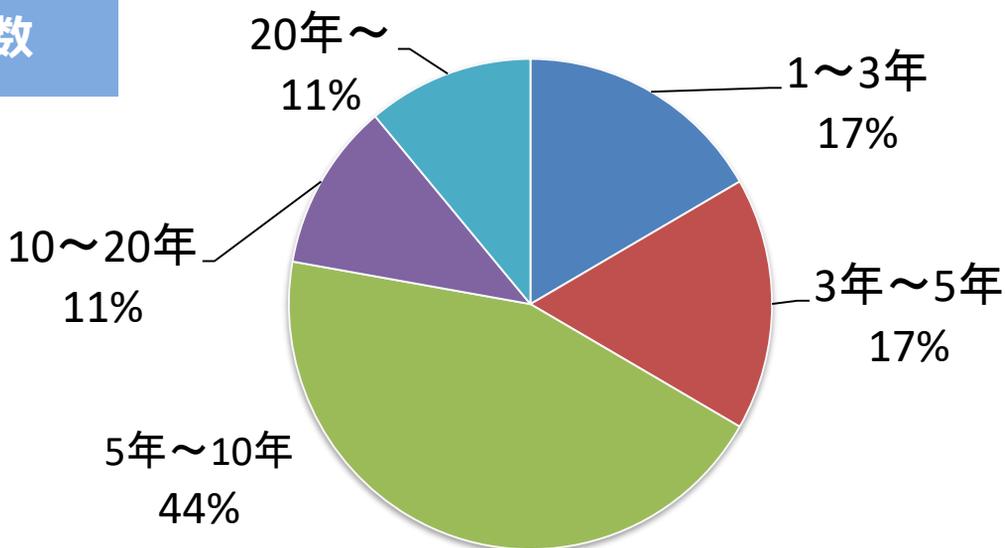
医事グループスタッフ 在籍数 18名

年代



■ 20代 ■ 30代 ■ 40代 ■ 50代 ■ 60代

在籍年数



■ 1~3年 ■ 3年~5年 ■ 5年~10年 ■ 10~20年 ■ 20年~



加古川中央市民病院には1日平均60人の患者さんが入院されます。大きな病院ですので、たくさんの患者さんの入院計算を行うことは大変ですが、毎日残業しなければいけないということはありません。入院計算のスタッフ全員で業務分担し、協力しあっていますので、ワークライフ・バランスはしっかりとできています。

レセプト業務が月初めにありますので、月の残業時間は15時間程度になります。

ある一日のスケジュール

8 : 25

朝は部内全体で朝礼を行い、その日の予定などを報告します。毎週月曜日には、病院の理念を全員で唱和します。またホスピタリティ活動の一環であいさつ運動を行ったりします。

8 : 30

退院する患者さんの会計を、10時頃を目安に作成します。基本的に退院予定がわかるのは前日ですが、当日行う検査や薬の処方がないか等を確認します。また、突然退院が決まることもあるので、その時は入院中の治療内容等をカルテから読み取り請求漏れがないか、正しく請求できているかチェックをしていきます。

11 : 30 ~ 12 : 30 (12 : 30 ~ 13 : 30)

お昼休憩です。入院会計に誰もいなくなるように前半と後半に分かれて昼食を取ります。職員食堂があり、比較的安い値段でご飯を食べることができます。お弁当を持ってきている職員は、食堂や食事スペースとして開放されている会議室で食事を取ります。院内にローソンもあり、そちらを利用することもできます。

13 : 30

入院している患者さんのDPC登録の処理、手術や検査の会計を入力します。その間も患者さんからの問い合わせや病棟からの問い合わせに対応します。保険請求期間（月末から月初の間）には保険者に請求するための診療報酬（レセプト）が正しいか精査します。また、入院している患者さんの何の疾患に対して医療費が投入されているかを加味した上で、DPC（診断群分類）というものを決定しています。

15 : 00

翌日に退院する予定の患者さんの会計準備をします。実際に行っている治療内容に対して保険請求上、正しく請求できているか確認します。

19 : 00

定時は17時ですが、保険請求の期間（おおむね毎月8日ごろまで）は、残業が発生する場合があります。しかし保険請求が終われば定時に業務を終了し、自宅でゆっくり過ごしたり、趣味の時間を作ることが可能です。

私たちと一緒に働きませんか？

互いが協力し合い、働きやすい職場を目指しています。

入職したときのスタートラインは皆殆ど同じです。仕事は辛いこともありますが、自分がしたい仕事が出来ないこともあります。

しかし、そんな状況でも自分がすべき仕事に対して努力して取り組める人は、その人にしか味わえない、やりがいや充実感を感じることができます。そういった努力ができる方と是非一緒に働きたいと思っています。



学習の機会が豊富



当院では、多様なケースに対応できる事務スタッフを育成するために、院内での学習の機会を多く設けています。ミーティングや勉強会で診療報酬の情報を共有し、適切な請求業務を行えるよう、平準化に努めています。

また経験年数を問わず、様々な院外研修にも参加できるため、積極的、継続的に学べる環境を整えています。

その他キャリアUP



医療業務部では、グループごとの役割を明確にし、業務の改善・改革を進めています。入院計算のスキルだけでなく、能力や経験に応じて、診療情報管理グループや診療サポートグループへ異動し、活躍しているスタッフも多数います。また正規職員への登用制度もあり、キャリアアップを目指すことができます。

医療事務のスペシャリストとして プロ意識を持って働いています。

現在、医事グループは18名（管理職1名 入院担当14名 外来担当3名）が在籍しており、診療報酬を中心に、業務に従事しています。他部署からの相談にもフットワーク軽く介入できるよう、スタッフ間でのフォローし合える関係作りを日ごろから心がけています。

急性期病院の病院職員として、医療事務の知識と技術を向上させ、適切な診療報酬請求を第一に考え、日々助け合いながら頑張っています。

医療事務を通して、多くの貴重な体験を積める 魅力ある職場です。

病院職員の一員として、時には壁にぶつかることもありますが、頼れる上司や先輩が沢山いるので、悩みを共有し乗り越えていける環境があります。教育体制についても、先輩がしっかりサポートし、部署内で相談しやすい環境作りにも取り組んでいます。産休・育休制度や福利厚生も充実しており、個々のライフスタイルに合わせて安心して働けます。加古川中央市民病院の事務員としてぜひ一緒に働きましょう。

多くの診療科があり、積極的に学べる職場です。

私は、まだまだ新人ですが、いろんな診療科の知識を持つことを目標に、日々、先輩方から多くのこと学びながら、グループ内のスタッフと一緒に学びを深めていっています。

多くの診療科があり、また多様な治療が行われるため、積極的に学べる職場だと実感しています。今自分が見ている憧れの先輩方に近づけるよう、また後輩に頼られる先輩になれるように精進していきたいと思っています。ぜひ一緒に学んでいきましょう。

待遇 福利厚生

- ◆有給休暇取得
(年次有給休暇+健康増進休暇付与)
※いずれも日数は入職月により異なります
- ◆福利厚生の充実
互助会制度、病児保育制度
- ◆通勤手当有
最寄駅からの職員専用シャトルバスあり
自家用車通勤可(職員駐車場の利用許可には条件あり)

募集内容

- ◆お仕事の内容
入院計算業務 診療報酬請求事務
- ◆勤務時間
8:30~17:00(実働7時間45分) 休憩45分
- ◆給与
◆休日
月給 170,000~205,000円(夏季・冬季賞与あり)
週休2日(土日祝)
有給休暇(入職時より付与)
健康増進休暇(年間最大5日)
- ◆各種手当
時間外勤務手当、通勤手当(上限55,000円/月)
- ◆勤務部署
加古川中央市民病院 医療業務部
- ◆労働・社会保険の適用
雇用保険、労災保険、厚生年金保険、
地方公務員共済組合、地方公務員災害補償法



加古川中央市民病院 医療業務部